

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
2年後期	2	3	必修（教職必修）
担当教員			
田井 幹夫・長尾 亜子・渡辺 隆・佐々木 司			
添付ファイル			
講義概要	建築設計・A1の小空間、小美術館に引き続き、前半では小さな公共空間「幼・老・○の舎」として、まちの人々のための居場所であり、子どもや高齢者のための福祉施設としての役割もある新たなビルディングタイプの設計を行う。合わせて、身体的な空間の在り方を実感できるような設計を習得できることを目指す。後半では「図書館」を計画する。「周辺の人々の居場所、サードプレイス」として考えることで、都市空間の読み取り、公共性、都市生活のあらたな可能性を検討し、習得する。 成果物：配置図、平面図、立面図、断面図。 パース、スケッチなど空間を示すドローイング。 模型 この科目は、建築設計分野の実務経験のある教員が担当する科目である。		
授業計画	1 「幼・老・○の舎 #1」 講師紹介、課題説明、グループ分け、キャンパスのフィールドワーク ・非常勤講師によるミニレクチャー ・ミニレクチャー「居場所」 ・ミニレクチャー「プレゼンテーション」 ・ゲストレクチャー「金野千恵」 ・建築設計・基礎からの流れ、本課題の位置づけの説明 ・課題説明 ・敷地フィールドワーク ・レクチャーはAL1 準備学習：1) キャンパスのについての再認識 2) 居場所の概念を理解する 課題：1) 計画場所の決定 2) 計画内容の決定 3) キャンパス、計画地調査 2 「幼・老・○の舎 #2」 エスキスチェック 1（敷地の選定、プログラムの確定） ・計画場所発表 ・計画内容発表 ・内容、配置等についてエスキスチェック ・エスキスチェック、発表はAL1, AL3, AL4 準備学習：1) 敷地について理解を深める 2) 計画内容についてプログラムを深く考える 課題：1) 配置計画のラフスケッチ 2) 平面計画のラフスケッチ 3) 断面計画のラフスケッチ 4) ラフ模型 3 「幼・老・○の舎 #3」 エスキスチェック 2（計画全般について） ・計画全般についてのエスキスチェック ・エスキスチェック、発表はAL1, AL3, AL4 準備学習：1) 計画の妥当性を再確認する 2) 居場所の意味と空間の関連性の再確認 課題：1) 配置計画のスケッチ 2) 平面計画のスケッチ 3) 断面計画のスケッチ 4) プレゼンへ向けての模型 4 「幼・老・○の舎 #4」 中間発表。 発表はAL1, AL3, AL4 準備学習：1) 計画全体についての整合性の確認 2) 発表の説得力の確認 3) 不足図面、模型の確認 課・計画全般についてのエスキスチェック ・エスキスチェック、発表はAL1, AL3, AL4 準備学習：1) 計画の妥当性を再確認する 2) 居場所の意味と空間の関連性の再確認 課題：1) 配置計画のスケッチ 2) 平面計画のスケッチ 3) 断面計画のスケッチ 4) プレゼンへ向けての模型		

5	「幼・老・〇の舎 #5」 ・計画全般についてのエスキスチェック ・エスキスチェック、発表はAL1, AL3, AL4 準備学習：1) 計画の妥当性を再確認する 2) 居場所の意味と空間の関連性の再確認 課題：1) 配置計画のスケッチ 2) 平面計画のスケッチ 3) 断面計画のスケッチ 4) プレゼンへ向けての模型
6	「幼・老・〇の舎 #6」 ・計画全般についてのエスキスチェック ・エスキスチェック、発表はAL1, AL3, AL4 準備学習：1) 計画の妥当性を再確認する 2) 居場所の意味と空間の関連性の再確認 課題：1) 配置計画のスケッチ 2) 平面計画のスケッチ 3) 断面計画のスケッチ 4) プレゼンへ向けての模型
7	「幼・老・〇の舎 #7」「新しい図書館 #1」最終講評会 発表はAL1, AL3, AL4
8	第二課題説明 「新しい図書館 #2」 敷地リサーチ発表、エスキスチェック 1（配置、ボリューム） ・敷地調査発表 ・ボリューム模型発表 ・配置計画発表 ・エスキスチェック、発表はAL1, AL3, AL4 準備学習：1) 敷地についての理解を深める 2) 建物の配置の可能性を把握する 課題：1) コンセプト、ストーリーの構築 2) プログラム、+αの機能の検討 3) あたらしい図書館の概念の構築 4) 平面計画の検討 敷地リサーチ発表、エスキスチェック 1（配置、ボリューム） ・敷地調査発表 ・ボリューム模型発表 ・配置計画発表 ・エスキスチェック、発表はAL1, AL3, AL4 準備学習：1) 敷地についての理解を深める 2) 建物の配置の可能性を把握する 課題：1) コンセプト、ストーリーの構築 2) プログラム、+αの機能の検討 3) あたらしい図書館の概念の構築 4) 平面計画の検討
9	「新しい図書館 #3」 敷地リサーチ発表、エスキスチェック 2（配置、ボリューム） ・敷地調査発表 ・ボリューム模型発表 ・配置計画発表 ・エスキスチェック、発表はAL1, AL3, AL4 準備学習：1) 敷地についての理解を深める 2) 建物の配置の可能性を把握する 課題：1) コンセプト、ストーリーの構築 2) プログラム、+αの機能の検討 3) あたらしい図書館の概念の構築 4) 平面計画の検討 エスキスチェック 2（コンセプト、プログラム、ダイアグラム） ・コンセプト発表 ・プログラム発表 ・配置・平面計画発表 ・エスキスチェック、発表はAL1, AL3, AL4 準備学習：1) 街との関係性の再確認 2) コンセプト、ストーリーの再確認 3) +αの機能の適性の確認 課題：1) 平面計画の再検討 2) 断面計画の検討 3) コンセプト模型の作成 4) 模型による空間構成の検討

	10 「新しい図書館 #4」 エスキスチェック3（全体） ・計画とコンセプトの関連の再確認 ・平面、断面計画発表 ・模型による空間構成の発表 ・エスキスチェック、発表はAL1, AL3, AL4 準備学習：1) 平面計画の再確認 2) 断面計画の再確認 3) コンセプト、ストーリー、プログラムと建築の計画の整合性の確認 課題：1) 中間発表に向けてプレゼン準備 2) 模型作成 11 「新しい図書館 #5」 中間発表（2グループごとに全員発表） ・計画全体についてラフな図面、模型にて発表する。 ・エスキスチェック、発表はAL1, AL3, AL4 準備学習：1) 他の人の発表から足りない部分を確認する 2) 講評で出たアドバイスを反映させる 3) 不十分な作業内容を確認 課題：1) コンセプト、ストーリーをブラッシュアップ 2) 平面断面など計画自体をブラッシュアップ 12 「新しい図書館 #6」 エスキスチェック4（全体計画、コンセプト、プログラムの見直し） ・中間発表での改善点の洗い出し箇所発表 ・計画の改善部分の発表 ・エスキスチェック、発表はAL1, AL3, AL4 準備学習：1) 完成度の確認 2) 全体を俯瞰する 課題：1) 平面、断面計画の充実 2) コンセプトと建築の関連性の再確認 3) 最終講評会に向けての作業量の洗い出し 13 「新しい図書館 #7」 エスキスチェック5（プレゼンテーション） ・成果物の確認 ・計画全体の最終確認 ・プレゼンテーション方法についての発表 ・エスキスチェック、発表はAL1, AL3, AL4 準備学習：1) 完成度の確認 2) 全体を俯瞰する 課題：1) プレゼンパネルのレイアウト検討 2) 最終模型の表現方法、精度などの確認 14 「新しい図書館 #8」 プレ講評会 ・各グループ内での発表 ・エスキスチェック、発表はAL1, AL3, AL4 準備学習：1) 計画全体についての整合性の確認 2) 発表の説得力の確認 3) 不足図面、模型の確認 課題：最終成果物の作成（模型、図面） 15 「新しい図書館 #9」 最終講評会 ・全員の作品の閲覧 ・学生同士での評価 ・セレクト作品について全体発表 ・エスキスチェック、発表はAL1, AL3, AL4
授業形態	グループごとに対面式、エスキスチェック。発表は合同。模型、スケッチ、プレゼンテーションパネルによる。複数教員による同時指導を行う。 アクティブラーニング：①:15 回, ②:0回, ③:14 回, ④:14 回, ⑤:0 回, ⑥:0 回
達成目標	設計について以下の項目について習得する。 1. 身体的に建築空間を考える。 2. コンセプト、ストーリーの空間化。 3. 敷地の読み取り。 4. 配置計画、平面計画、断面計画、立面計画。 5. 建築の公共性（都市空間において）。 6. あらたな都市生活の可能性。
評価方法・フィードバック	プレゼンテーションパネル（ドローイング）、模型などの内容、完成度。原則として、課題等のフィードバックは次回以降の授業内で実施する。
評価基準	講評会における採点。秀100～96、優95～86、良85～71、可70～60、不可59以下
教科書・参考書	別途指示
履修条件	なし

履修上の注意	毎回のエスキスチェックにおいて必ずスケッチ、模型など成果物を持参する事。締切日時は厳守とする。
準備学習と課題の内容	課題に応じて、関連図書、建築雑誌の購読を勧める。 設計は日常的な思考と作業の蓄積が重要である。課題進行中は継続的に作業を続け、毎週のエスキスチェックを到達点の目安とすると良い。（毎回、予習復習それぞれ1.5時間程度）
ディプロマポリシーとの関連割合（必須）	知識・理解：20％, 思考・判断：30％, 関心・意欲：15％, 態度：15％, 技能・表現：20％
DP1 知識・理解	
DP2 思考判断	
DP3 関心意欲	
DP4 態度	
DP5 技能・表現	